

平成 28 年 12 月 9 日

各 位

会社名 インスペック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 菅原 雅史
 (コード番号：6656 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役管理本部長 富岡 喜榮子
 TEL 0187-54-1888 (代表)

平成 29 年 4 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 28 年 6 月 10 日に公表いたしました平成 29 年 4 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と本日公表いたしました実績値につきまして、下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 4 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値と実績値との差異 (平成 28 年 5 月 1 日～平成 28 年 10 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	950	△18	△37	△58	△22 円 66 銭
実績値 (B)	861	△6	△19	△13	△5 円 32 銭
増減額 (B - A)	△88	11	17	44	—
増減率 (%)	△9.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 【平成 28 年 4 月期第 2 四半期】	505	△197	△209	△187	△72 円 24 銭

2. 平成 29 年 4 月期第 2 四半期累計期間の個別業績予想数値と実績値との差異 (平成 28 年 5 月 1 日～平成 28 年 10 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	530	△36	△47	△18 円 11 銭
実績値 (B)	552	15	13	5 円 14 銭
増減額 (B - A)	22	51	60	—
増減率 (%)	4.3	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 【平成 28 年 4 月期第 2 四半期】	261	△145	△145	△55 円 87 銭

3. 差異の理由

当社グループの売上高につきましては、当社（半導体パッケージ基板・精密基板検査装置関連事業）と子会社の First EIE SA（精密基板製造装置関連事業）は順調に推移しましたが、テラ株式会社（デジタルパソロジー関連機器事業）の販売市場の拡大が予想より進んでおらず、低い水準にとどまったことが影響して連結での売上高が期初の計画を下回りました。

利益面に関しましては、売上高の減少の影響を最小限に抑え、また、経費削減対策及び原価低減活動により、個別においては期初のマイナス予想からプラスに転じ利益が増加しました。

4. 通期の見通し

通期の見通しに関しましては、当社及び First EIE SA の業績が引き続き順調に推移することが見込まれ、テラ株式会社の減少分をカバーすることができる見込みであることから、平成 29 年 4 月期の通期（平成 28 年 5 月 1 日～平成 29 年 4 月 30 日）業績予想につきましては、連結・個別とも変更はありません。修正等が必要と判断した場合は速やかに公表いたします。

（注）本資料に記載している業績予想等に関する将来に関する記述には、発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上